NEWS RELEASE



配布先 青灯クラブ 海事関係業界紙

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先

(所属) 海上安全環境部

(担当) 山口・山本

(電話) 06-6949-6423

令和7年2月12日

万博開催を前に関係機関が 大阪市内河川の振興・安全に関する課題を共有しました

~関係行政機関等幹部による合同視察・懇談会~

近畿運輸局は、大阪市内河川運航の現状把握と課題の共有のため、関係行政機関等と2月10日(月)に 合同視察・懇談会を行いました。

〇開催主旨等(近畿運輸局より)

大阪市内河川は道頓堀を中心に観光のキーコンテンツとなっており、100万人を超える旅客者数が見込まれ、発展が期待される。一方で、輻輳化、プレジャーボート等も増加し事故の発生が懸念されている。このため、関係機関の幹部が河川の現状を船上から視察し、舟運の振興と安全対策について課題の共有を行うもの。

○意見交換の概要

- ・ 例年桜の時期に行われている、「春の合同水上パトロール」における安全対策の周知方法の強化等を進めること
- 万博に向けた関係機関の連携の強化が必要
- 海と川の船舶の航行の形態は異なる面はあるが、参考となる知見は活用を図ってはどうか。

○今後の対応

- ・新たに改定された航行ルール(※)の周知を図ること
- 万博関連のイベント開催時の河川の輻輳の状況を踏まえて、夏頃を目途に懇談会の開催を調整

出席者

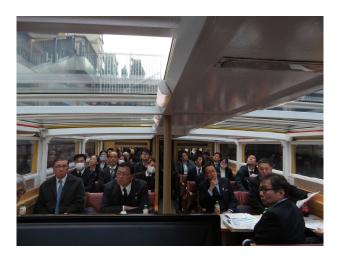
大阪府森岡副知事、大阪府警察本部田畑地域部長、大阪市高橋副市長、近畿地方整備局長谷川局長、海上保安庁大阪海上保安監部宮本監部長、2025年日本国際博覧会協会交通局飛田局長、NPO法人大阪水上安全協会清家会長、近畿運輸局岩城局長

▶ 視察コース

道頓堀川、東横堀川、堂島川、大川、寝屋川



写真提供:大阪水上安全協会 輻輳する旅客船



視察船内



懇談会

- ※ 他の河川の状況の写真、動画の提供も可能ですので、お問い合わせください。
- ※ 大阪市内河川の航行ルールは以下でご検索ください。

大阪市内河川 航行ルール

検索